

2022年6月15日

各位

高田製薬株式会社

抗悪性腫瘍剤（チロシンキナーゼインヒビター）

**イマチニブ錠 100mg 「ヤクルト」**

**イマチニブ錠 200mg 「ヤクルト」**

**効能・効果 および 用法・用量の追加承認を取得**

高田製薬株式会社（埼玉県さいたま市南区、代表取締役社長 高田浩樹）は、2022年6月15日にイマチニブ錠 100mg「ヤクルト」、イマチニブ錠 200mg「ヤクルト」（販売元：株式会社ヤクルト本社）について、下記「効能・効果」および「用法・用量」の追加承認を取得しましたことをお知らせいたします。

この承認により、先発医薬品と効能・効果および用法・用量が同一になりました。

当社は、患者さんや医療関係者の皆さんの声に耳を傾け、ニーズに合った医薬品を提供することにより、医療に貢献してまいります。

記

製品名	イマチニブ錠 100mg「ヤクルト」、イマチニブ錠 200mg「ヤクルト」
効能・効果 (下線部分を追加)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○慢性骨髄性白血病</li> <li>○KIT (CD117) 陽性消化管間質腫瘍</li> <li>○フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病</li> <li><u>○FIP1L1-PDGFR<math>\alpha</math> 陽性の下記疾患</u></li> <li><u>好酸球増多症候群、慢性好酸球性白血病</u></li> </ul>
用法・用量 (下線部分を追加)	<p>〈慢性骨髄性白血病〉 慢性期：通常、成人にはイマチニブとして1日1回 400mg を食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜増減するが、1日1回 600mg まで増量できる。 移行期又は急性期：通常、成人にはイマチニブとして1日1回 600mg を食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜増減するが、1日 800mg (400mg を1日2回) まで増量できる。</p> <p>〈KIT (CD117) 陽性消化管間質腫瘍〉 通常、成人にはイマチニブとして1日1回 400mg を食後に経口投与する。 なお、年齢・症状により適宜減量する。</p> <p>〈フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病〉 通常、成人にはイマチニブとして1日1回 600mg を食後に経口投与する。 なお、血液所見、年齢・症状により適宜減量する。</p> <p><u>〈FIP1L1-PDGFR<math>\alpha</math> 陽性の好酸球増多症候群又は慢性好酸球性白血病〉</u> <u>通常、成人にはイマチニブとして1日1回 100mg を食後に経口投与する。なお、患者の状態により、適宜増減するが、1日1回 400mg まで増量できる。</u></p>

以上

【お問い合わせ先】

高田製薬株式会社 人事総務部 総務課  
 TEL:048-816-4193 / FAX:048-816-4192  
 E-mail: soumu@takata-seiyaku.co.jp